

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

～「まちづくり市民活動助成事業」を実施する団体編～



集合写真（土浦市小野の清滝寺）



代表者（松嶋 繁さん）より

当会は、笠間市文化財保護審議委員の岩間地区選出の委員5名が発起人となり、平成19年1月に発足しました。

現在、当会員は15名で、月に1回定例会を開催し、情報交換や史跡巡りなどを行っています。

当会の趣旨は「岩間地区を中心とした歴史情報を会員間で交換し合い、さらにその情報を市民に広報し、また後世に伝えていこう」というものです。岩間地域は、政治の中心部に位置した過去はなく、常にその周辺部にあって権力闘争の舞台になることはほとんどありませんでした。比較的平穏な歴史を辿ってきたと言えます。そんな特徴をもつ岩間地域の歴史をメンバーと共に今後も探求していきたいと思っています。

地域の歴史を発掘して、私たちの先祖の努力や知恵を市民の共有財産に

当会は歴史愛好者の集まりで、特に岩間地区の歴史を勉強しています。一概に歴史好きといっても、古文書の解読が得意な人、農村の歴史に興味がある人、祭りや信仰を調べる人、拓本^{くわくほん}を採る人などさまざまです。主な活動は、それぞれのテーマを持ち寄って、定例会で発表し、「会報いわま」にレポートを掲載することです。時には史跡巡りを楽しんでいます。また、岩間公民館講座「郷土史教室」の講師も務めており、張り切っています。素人の集まりですが、日本史などに記録されない、岩間地区の小さな歴史を訪ね、先祖の努力や苦労を伝えていけたらと思っています。現在、会員を募集しています。興味のある方は、ご連絡ください。大歓迎です。

連絡先 岩間歴史懇話会事務局
電話 0299-45-3848（光野）

※拓本とは…石碑や金属器などに刻まれた文字や模様を、紙を当てて写し取ったもの

■ 岩間歴史懇話会 ■

代表者／松嶋 繁^{まつしま しげる}（下郷）
設立／平成19年1月
会員／15人



郷土史教室 講義の様子



拓本を採る様子（上郷仲通地内）



那珂市 額田城視察



「会報いわま」印刷製本をする会員